

会議議事録		学校長	企画室長	事務部長	教務部長	記録
会議名	2019年度 学校関係者評価委員会					
※2020年6月、新型コロナウイルス感染防止のため、書面において、委員の方からご意見をいただいた。						
委員	学校関係者評価委員(50音順) 岡本 和也 : 卒業生代表 柿木田 健 : 社会福祉法人広島常光福祉会 理事長 梶原 穰治 : 学校法人虹山学園 理事長 土谷 治子 : 医療法人あかね会 理事長 脇田 康則 : 高等学校代表					
議題	1 2019年度自己評価について 2 3 4					

No	議題	内容(決定事項)
1	「基準1 教育理念・目的・育成人材像」	「2019年度 自己評価報告書 基準1 大項目総括」参照  <委員からの意見> ・自ら考え、行動する力が必要。(岡本)
2	「基準2 学校運営」	「2019年度 自己評価報告書 基準2 大項目総括」参照  <委員からの意見> ・理事長より運営方針を伝達とあるが、どのような運営方針か。(土谷) ・ハラスメント防止について、当院では院外(弁護士と契約)に相談窓口を設けている。院内に相談窓口を設けていた時に比べ相談件数も増え、うまく解決できることも多くなっているように思う。(土谷) ・今の社会状況にあって、高等学校をはじめとして小・中学校にあっても遠隔授業が行われ、一人一台の端末も現実のものになってきた。専門学校においても一人一台の端末を活用しより一層の学習の充実がはかれると思う。(脇田)
3	「基準3 教育活動」	「2019年度 自己評価報告書 基準3 大項目総括」参照  <委員からの意見> ・きめ細かい教育活動を感じる。(梶原)
4	「基準4 学修成果」	「2019年度 自己評価報告書 基準4 大項目総括」参照  <委員からの意見> ・臨床工学科の就職率が悪いが、これは他の専門学校の中では平均的な数字か？(土谷) ・臨床工学科の就職率が低いと、受験生からすると進学に二の足を踏む数字と思われる。貴学に進学したら国家試験に合格して臨床工学技士になれると期待を抱かせる数字を実現していただきたい。(脇田) ・学生に対して献身的な指導が感じられる。(梶原)

No	議 題	内 容(決定事項)
		※臨床工学科の就職率は、国家試験合格後、就職活動を行った学生が数名いたため、2020年3月30日時点で73%であった。未就職者については、4月以降引き続き就職活動をサポートし、最終的な就職率82%となった。
5	「基準5 学生支援」	<p>「2019年度 自己評価報告書 基準5 大項目総括」参照</p> <p>&lt;委員からの意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生の8.9%の退学率はやや多すぎるように感じる。病気や体調不良を理由に挙げる場合、その多くは精神的なものと推測できる。その原因となるのは「不本意入学や目標を持たない入学」、「成績不振による学習意欲の喪失」ではないか。入学者選抜の時点から、学生に将来の夢や目標を明確に持たせる取り組みが必要ではないか。高等学校においても同様の問題があるが、有効な手立てはなかなか見つからない。(脇田)</li> <li>・年ごとに学生の環境も違っていると感じる。コミュニケーションを図ることを重視されており良いと思う。学生を支えるという雰囲気を感じる。(梶原)</li> <li>・卒業生や同窓会との連携をより具体的に、情報として残していったらどうか。同窓会の役割が不明確(岡本)</li> </ul>
6	「基準7 学生募集と受入れ」	<p>「2019年度 自己評価報告書 基準7 大項目総括」参照</p> <p>&lt;委員からの意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な取り組みは評価できるが、高校生に「トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校」の存在は周知されているとはいえない。4学科いずれも文部科学省からの職業実践専門課程として認定されていることを前面に打ち出し、少しでもそうでない学校との差別化を図ってはいかがか。(脇田)</li> <li>・少子化のあおりもあり大変だと思う。それを踏まえての取り組み、頑張っていると感じる。(梶原)</li> </ul>
7	「基準8 財務」	<p>「2019年度 自己評価報告書 基準8 大項目総括」参照</p> <p>&lt;委員からの意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一定の学力を有した学生を入学させることと入学者数の確保は相容れない面がある。財務基盤を安定させるため数にこだわり、出願＝合格のイメージが定着することは好ましくないと思う。(脇田)</li> <li>・ここに書かれている内容だけでは財務に関しては不明。「財務基盤が安定している」とは言い難い」とは具体的にどのようになっているのか。(土谷)</li> <li>・なんといっても学生の入学の数になると思うが、留学生も含め多くの学生に入学してもらうことができるか、厳しい課題である。(梶原)</li> </ul>
8	「基準10 社会貢献・地域貢献」	<p>「2019年度 自己評価報告書 基準10 大項目総括」参照</p> <p>&lt;委員からの意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前向きな活動に取り組まれているように感じる。(梶原)</li> </ul>
次 回 開 催		2021年 6月予定